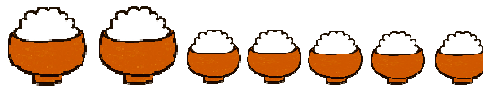




2022年 2月☆25号



回 覧

きゃんせ えびの通信

【発行元】えびの市移住・定住支援センター

「きゃんせ えびの通信」をご覧いただきありがとうございます。

もう2月になりました。新型コロナは正月までは落ち着いていましたが、新しい変異株が急速に広がり社会の動きも人々の心も内向きになっています。節分で鬼退治ならぬウイルス退治と行きましょうか。今年こそコロナウイルスとはおさらばしたいものです。

当センターの2ヶ月間の問い合わせ件数は、前年比約1.2倍増、うち市外からの移住相談は約1.8倍と依然高い件数が続いています。

今回の通信では、移住・定住支援策の紹介と移住相談の増加に対応して空き家バンクへの登録を改めて募集します。

また、裏面では地元飯野高校の教員として活躍される先生を「まちの人の声」で、空き家物件の一部を紹介していますのでご覧ください。

【2021年11月～12月】

■センター利用の状況

問い合わせ件数・・・273件

移住者数・・・7世帯（13人）

■空き家バンクの新規登録状況

空き家登録数・・・4件

空き地登録数・・・1件

利用希望者登録数・・・14人

移住・定住支援策のご紹介

◆ 保育士就職支度金（お問い合わせ先：こども課 子育て支援係）

えびの市内の保育所等（保育所、認定こども園）の保育士の確保を目的に、就職内定者に対し就職準備等の費用として支度金を支給します。

◆ 看護師就職支度支援金（お問い合わせ先：健康保険課 市民健康係）

えびの市内の医療機関等（医療機関、介護事務所、保育所、認定こども園）の看護師及び准看護師の確保を目的に、就職内定者に対し就職準備等の費用として支度金を支給します。

◆ 介護福祉士就職支度支援金（お問い合わせ先：介護保険課 介護保険係）

えびの市内の介護事業所における介護福祉士の確保を目的に、就職内定者に対し就職準備等の費用として支度金を支給します。

＜対象者＞ 令和3年4月1日以降に正規職員及び非正規職員として就職が内定している方(他に条件有)

共通 ＜支給額＞ 一人当たり200,000円

＜支給条件＞ えびの市無料職業紹介所（ふるさとハローワーク）へ事前に求職申込書の提出が必要

空き家バンクへの登録募集

現在、えびの市内で空き家や空き地を所有(管理)されている方で、空気の入替えや除草などの管理、毎年の固定資産税負担などお困りの方が多くおられると思います。

そこで、空き家バンクに登録し、インターネットで物件情報を掲載して、移住希望者など購入・借入希望者（利用希望者）へ「売買」や「貸し出し」を検討されませんか。（空き家バンク登録は無料です）

【メリット】（市外からの移住者との間で賃貸契約が結ばれた場合）

① 空き家バンク活動事業補助金 【助成金額】経費の1/2以内（上限40万円）

空き家バンクに賃貸を目的に登録している家屋について、市外在住者または市外から転入後1年未満の者と賃貸借契約が締結される見込みがあり、市内業者を利用して家屋の改修、清掃、家財道具等の廃棄等を行う場合にその経費の一部を補助します。

② 空き家賃貸借契約支援事業補助金 【助成金額】仲介手数料相当額（上限5万円）

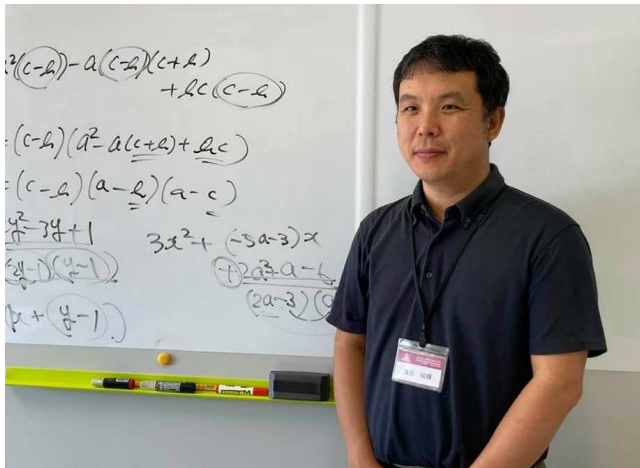
空き家バンク登録者間の賃貸借契約について、契約の安全性の確保のために市内の不動産業者に仲介を依頼した場合に仲介手数料を補助します。

空き家バンク登録や、移住についての相談など、

お気軽にお問い合わせください♪

えびの市移住・定住支援センター ☎ 0984-27-3242





うめきた みずき
梅北 瑞輝 さん

えびの在住歴：30年

職 業：高校教員

家族構成：夫婦 子ども3人

**美味しい食材や温泉が最高！
アクセスの良さも魅力です！**

■ **現在、どのような暮らしをされていますか？** **地元であるえびので、高校教員をしています。**

地元であるえびので、小さな頃からなりたかった高校教員をしています。
その高校近くに自宅を構えて、子ども3人を含む家族5人で生活しています。

■ **“えびの”で暮らしてきてよかったこと、たいへんなことは？**

自分のペースでゆったり暮らせることが最高！

たいへんなことはないですね。むしろ、自分のペースでゆったり暮らせることが最高です。
他のところでは、そうは感じる事がなかったというのが正直なところでは。

■ **“えびの”の魅力、好きなのは？** **仕事もプライベートも、人のつながりが大きいところが魅力。**

まず、あたたかい人とのつながりがあること。仕事もプライベートもこのつながりが大きいですね。
また、美味しい食材や温泉も最高です。あと、田舎での生活ですが、鹿児島空港や福岡など各地へのアクセスしやすさも魅力だと思います。

■ **“えびの”でのお勧めの休日の過ごし方は？**

地元で時間を気にせず、お気に入りの場所で過ごすのがお勧めです！

白鳥温泉での朝風呂、カフェHANNAHでコーヒープレイク、中華料理正一（他にも美味しいお店がたくさんあります）での昼食、矢岳高原展望台で絶景を見る、京町温泉、明月を飲みながら地鶏で晩酌。なかなか、ここまでのフルコースはできませんけどね。（笑）

■ **これから“えびの”へ移住を考えている人に一言** **子育てへの体制が整っているえびのにぜひ！**

えびのは、暮らしやすいまちです。私も家庭をもち12年前に帰ってきました。
子育てする上でも市独自の30人学級や英語教育など親としてもありがたい体制が整っています。
衣食住そろって、暮らしやすいまちになっているえびのへの移住をお勧めします。

空 き 家 情 報

No. 209 <原田>

希望条件：賃貸 4万円（敷金 4万円 礼金 4万円）

間取り：4DK 床面積：131.5㎡

駐車場：無 えびの飯野駅まで約200m



No. 210 <小田>

希望条件：売 1200万円（要相談） 賃貸 要相談

間取り：6DK 床面積：443.75㎡

敷地面積：615.78㎡ 駐車場：3台



**ちゃんせえびの
ホームページ**



えびの市移住・定住支援センター

〒889-4292

えびの市大字栗下1292 えびの市役所3階

電話 0984-27-3242

メールアドレス ebino-iju@aioros.ocn.ne.jp

**フェイスブック
ページ**

